

群を見る、翌は苦水(行程約十里)附近に四五十頭の駱駝隊、哈密より安西に歸るに會す。是日又午後十時、十一時に亘りて、微雪を降せり。苦水は漸く二個の井水を有するも其名の如く共に鹹味強く、殊に夏期は甚しと。尙ほ聞く沙漠地帯の最寒時は、陰曆十二月二十三日前後、風多く且つ烈しきは同三四の兩月間、雪は同八九月頃、降雨は同四五月を期とするも、降雪と共に毎年兩三回に過ぎずと云へり。然るに微なりと雖も予は既に兩度の雪に會へり。

四、始めて天山を望む

氣温は之を此處四五日間に徴すれば、午前は七度稍々緩なるも十三度乃至十五度、午後に至りて十三度乃至三十一、二度を昇降す。其の寒冷酷しきと共に變化も亦劇しと謂ふべし。二十八日烟墩(エンドン)行程約二十里への途中、斃死せし驢馬、前後五頭の路上に放棄し在るを見たり。惟ふに長程飲むに水なく食ふに草なきと、氣候の激變等に因りて、竟に死に至りしものならん。以て其の艱苦を知るに足れり。

是日夕刻北方遙に白雪を頂き、轟然天を摩するの一大山脈を見る。烟墩民の言に據れば巴里坤の天山なりと。茫漠沙地に飽きし予は、限りなき快感を覺えて一

斃驢狼籍

天山と快感